

台湾中医学事情

日本中医学会 事務局長 瀬尾港二

はじめに

2011年3月12日～15日の日程で、台北市で開催された「第81回国医節慶祝大会・2011台北国際中医薬学術論壇（フォーラム）」に参加した。主催者の台北市中医師公会及び台湾中医師公会からの日本中医学会への招請を受けての参加であった。

筆者は、1985年～94年に北京に留学し、北京中医学院針灸推拿系を卒業した。その後も、何度となく訪中し、大陸の中医事情については理解しているが、こと台湾の事情については、今までまったくわからなかった。今回初めての訪台に際して、台湾の中医事情に関して情報を集めてみた。しかし如何せん、数日の滞在では、多くを知ることはできなかった。今回は、主に台湾における中医学の大学教育について述べてみたい。

台湾における中医学の大学教育概況

現在、台湾における中医学系の大学教育機関は、台中にある中国医薬大学中医学院、桃園にある長庚大学中医学系、そして高雄にある義守大学医学院の3機関である。

中国医薬大学では、学士後中医学系（定員100名）、中医学系（定員100名）があり、長庚大学には中医学系（定員100名）のみ、義守大学には、学士後中医学系（定員50名）のみがある。

学士後中医学系とは、他の大学で学士を取得した後に入学するコースで、座学が3年、西洋医学の臨床見習1年、中医学の臨床実習1年の計5年の課程である。一方、中医学系は座学5年、西洋医学の臨床見習1年、中医学の臨床実習1年の計7年の課程である。また、中医、西医の両方の医師資格を取る双修コースでは、座学4年、西洋医学の臨床見習2年、西洋医学の臨床実習1年、中医学の臨床実習1年の計8年の課程である。

医師国家試験の合格率は、学士後中医学系が約90%、中医系が約60～70%で、毎年約250名の新人中医師が誕生するという。

台湾の大学では、実際にどのような教育が行われているのであろうか。中国医薬大学の例を見てみよう。表は学士後中医学系のカリキュラムである。2010年度に入学した学生のためのものである。かなり、細分化され、多くの科目を網羅

必修科目

第1学年

科目名称	単位	時間	備考
医学導論	1	18	
中医学導論	2	36	
医学史	2	36	西方医学史 1.5 台湾医学史 0.5
中医学史	2	36	
大体解剖学	3	54	
大体解剖学実習	2	36	
組織学	2	36	
生理学	4	72	
生理学実験	1	36	
中医薬物学 1	2	36	総論, 各論 1
中医生理学	3	54	臓象生理, 含経絡, 気血津液
生命価値	2	36	
中医文献学	2	36	含医古文, 文献方法学
医学生涯	2	36	他領域専門家の経験
中医薬物学 2	2	36	各論 2
中医環境医学	2	36	環境病因, 運氣医学
中医病理学	3	54	病機総論, 各論
中薬炮制及薬剤学	2	36	含実験 0.5
中医診断学	4	72	中医診断原理及四診技能
微生物及免疫学	4	一部 2 年次 72	
病理学	4	一部 2 年次 72	病理生理学 (病理発生) が中心
薬理学	4	一部 2 年次 72	含中西薬交互作用

第2学年

科目名称	単位	時間	備考
薬理学実験	1	36	
公共衛生学	2	36	
流行病及生物統計学	2	36	
社会文化と医療	2	36	台湾医療相関の社会文化議題
中医養生学	2	36	含気功導引食療
中医薬物学 3	2	36	中薬現代薬理
針灸科学 1	3	54	総論
医学研究方法	2	36	含 EBM, 特別論文研究
中医方剤学	5	90	総論, 各論
中医方剤学実験	1	36	
内科学概論	2	36	西医内科症治学
感染症学	1	18	含重篤性流行病
傷寒学	4	72	
中医証治学	5	90	含金匱と雑病の病名と証治及弁証思惟技能
針灸科学 2	3	54	疾病治療 (含臨床技能)
臨床診断学	2	36	含西医臨床技能
実験診断学	1	18	
映像診断学	1	18	
医学倫理学	2	36	

第3学年

科目名称	単位	時間	備考
温病学	3	54	
消化内科学	2	36	
循環内科学	2	36	
胸腔内科学	2	36	
中医内科学	5	90	疾病学, 臨床技能 (含問題解決学習)
中医耳鼻咽喉科学	1	18	局部五官病
医学新知	2	36	含ノーベル医学賞
神経学	2	36	
内分泌代謝学	1	18	
腎泌尿科学	1	18	
風湿免疫過敏学	2	36	
血液腫瘍病学	1	18	
外科学概論	2	36	
骨科学	2	36	
リハビリテーション医学	2	36	
中医傷科学	3	54	含臨床技能
皮膚科学	1	18	
中医外科学	2	36	皮膚乳房肛門腸
医院管理と法規	1	18	
急症医学	1	18	
小児科学概論	2	36	
婦産科学概論	2	36	
中医婦産科学	3	54	含病案討論, 問題解決学習
中医児科学	2	36	含病案討論, 問題解決学習
コミュニケーション理論と技巧	1	18	

第4学年

科目名称	単位	時間	備考
西医見習	32	32	内科 12 単位, 外科 8 単位, 婦産科 4 単位, 小児科 4 単位, その他の科 4 単位
	内科	12	心臓 1, 胸腔 1, 神経 1, 肝臓 1, 代謝 1, リウマチ免疫 1, 感染 1, 腎臓 1, 血液腫瘍 1, ICU 或 CCU 及び救急
	外科	8	一般 1, 肝臓 1, 生殖泌尿 1, 整形 1, 骨 1, 脳神経 1, 心臓外科或胸部外科, ICU1
	婦産科	4	婦人科 2, 産科 2
	小児科	4	
	その他の科	4	病院により四科を選定する: 家医科, リハビリテーション科, 耳鼻咽喉科, 皮膚科, 眼科, 核医科, 放射診断科, 放射治療科, 病理科, 精神科

第5学年

科目名称	単位	時間	備考
中医臨床実習	45	45	中医内科学 18 単位, 中医婦産科 10 単位, 針灸科学 9 単位, 中医傷科学・中医外科学 8 単位

選択科目

科目名称	第1学年	第2学年	第3学年
易経	2		
歴代中医典籍概論	2		
医学工程概論	1		
胚胎学	1		
医用輻射物理	1		
内経選読	2		
寄生虫学	1		
伝統医学と工程及実験設計	1		
医用基礎数学		2	
薬用植物応用学		2	
難経選読		2	
医学影像原理		1	
中医脈波学		2	
中医治則学		1	
中医免疫毒理学		2	
金匱要略選読			2
中医英文学			2
心電図学			1
眼科学			1
耳鼻咽喉科学			1
超音波学			2
中医配伍学			2
中医精神病学			1
法医学			1
世界伝統医学と文化			3

した印象である。必修科目 223 単位中、中医系が 113 単位、西医系が 110 単位とバランスの取れた形になっている。このコースでは、西医師の国家試験受験資格はない。臨床実習は中医のみで、西医は見習のみとなっているのはそのためであろう。見習とは、見学実習のことである。台湾においては、中医師には、西洋薬の処方権はないという。大陸においては、薬の使用については非常に緩やかで、中医師でも、西洋薬の使用は可能である。

また、すでに学士を取得した学生が対象のコースであるために、いわゆる一般教養的な科目はほとんど見られず、医学系の科目に特化しているようだ。

針灸系の教科は 6 単位、臨床実習が 45 単位中 9 単位と、少ない印象があるが、台湾の中医師の多くは湯液と針灸を併用しているようだ。推拿については、まったく教科がないようである。

なお、中医学系のカリキュラムに関しては、中国医薬大学のホームページを参照されたい。

■ 桃園長庚記念医院

今回の訪台では、病院の見学をさせてもらった。台中にある桃園長庚記念医院 (<http://www1.cgmh.org.tw/branch/hel/index.htm>) である。日本で医院というときと小

なクリニックを連想するが、かなり大きな総合病院である。西洋医学の各科とともに、中医内科や中医針灸科がある。

外来に関しては、湯液も針灸も保険対象である。入院病棟に関しては、湯液は保険が利くが、針灸については脳血管障害などに保険が半年ほど使えるが、後は自費である。入院病棟では湯液と、漢方薬を使った燻蒸浴、推拿、針灸が使われていた。外来の針灸治療は保険が利いて(3割負担)日本円で600円、自費で1,800円程度だそう。

薬房の棚には、単味のエキス剤が所狭しと並んでいた。カルテは電子化されており、自動で印刷された処方箋どおりに単味のエキス剤を混ぜ



中医養生センター受付



診察室



針灸治療室



薬房の様子 1



薬房の様子 2



分包器

加減の調剤専用		単味製剤 100g装	
0001	甘草	0002	芍薬
0003	茯苓	0004	白朮
0005	白芍	0006	熟地黄
0007	地黄	0008	山萸肉
0009	杜仲	0010	桑寄生
0011	川芎	0012	羌活
0013	独活	0014	防风
0015	麻黄	0016	桂枝
0017	干姜	0018	附子
0019	细辛	0020	肉桂
0021	干姜	0022	高良姜
0023	胡椒	0024	荜白
0025	荜椒	0026	胡椒
0027	胡椒	0028	荜白
0029	荜椒	0030	胡椒
0031	胡椒	0032	荜白
0033	荜椒	0034	胡椒
0035	胡椒	0036	荜白
0037	荜椒	0038	胡椒
0039	胡椒	0040	荜白
0041	荜椒	0042	胡椒
0043	胡椒	0044	荜白
0045	荜椒	0046	胡椒
0047	胡椒	0048	荜白
0049	荜椒	0050	胡椒
0051	胡椒	0052	荜白
0053	荜椒	0054	胡椒
0055	胡椒	0056	荜白
0057	荜椒	0058	胡椒
0059	胡椒	0060	荜白
0061	荜椒	0062	胡椒
0063	胡椒	0064	荜白
0065	荜椒	0066	胡椒
0067	胡椒	0068	荜白
0069	荜椒	0070	胡椒
0071	胡椒	0072	荜白
0073	荜椒	0074	胡椒
0075	胡椒	0076	荜白
0077	荜椒	0078	胡椒
0079	胡椒	0080	荜白
0081	荜椒	0082	胡椒
0083	胡椒	0084	荜白
0085	荜椒	0086	胡椒
0087	胡椒	0088	荜白
0089	荜椒	0090	胡椒
0091	胡椒	0092	荜白
0093	荜椒	0094	胡椒
0095	胡椒	0096	荜白
0097	荜椒	0098	胡椒
0099	胡椒	0100	荜白

単味製剤リスト

ていく。そして自動分包器で、小袋に分包されていく。

単味のエキス剤は、加減が容易で、非常に便利である。なぜ日本には、単味のエキス剤がないのであろうか？

街の薬局にも、単味のエキス剤が並ぶ。もちろん、杞菊地黄丸や小柴胡湯などの処方されたエキス剤もある。興味深かったのは、中医系の学生には優遇措置があって、規定の量以内であれば無料でエキス剤をもらえることだ。買うにしても3割引で買えるという。

今回、多くの情報を与えてくれたのは、原田明子さん。東京女子医大出身の循環器内科医師である。一念発起し、2007年4月に訪台。中国医薬大学 学士後中医学系に入学した。現在は、病院での臨床実習に奮闘中である。日本と台湾の中医学の架け橋として、非常に期待できる人材だ。

●中国医薬大学

学士後中医学系

http://www2.cmu.edu.tw/~cmed/spbcm/psc03_Score.html

中医学系

<http://chmed.cmu.edu.tw/content-1.html>

●長庚大学中医学系

<http://cm.cgu.edu.tw/bin/home.php?Lang=zh-tw>

●義守大学医学院学士後中医学系

http://www.gsm.isu.edu.tw/interface/overview.php?dept_mno=83210